

コーチング実践学学位プログラム（博士前期課程）									
科目区分	年次・学期	1年次				2年次			
		前学期		後学期		前学期		後学期	
大学院共通科目		身体総合学術論	2						
研究群共通科目		研究報告演習Ⅰ	2			研究報告演習Ⅱ	2		
基礎科目		コーチング学原論	2	コーチング学特論Ⅱ（ハイパフォーマンススポーツ）	2				
		コーチング学特論Ⅰ（基礎）	2	コーチング学特論演習Ⅱ	2				
		コーチング学特論演習Ⅰ	2						
		コーチング実践学研究法	2						
専門科目		プラクティカム（コーチング）Ⅰ	1	スポーツ危機管理	2	コーチ育成論	2	プラクティカム（コーチング）Ⅳ	1
				個人型スポーツコーチング論	2	プラクティカム（コーチング）Ⅲ	1		
				対人型スポーツコーチング論	2				
				チーム型スポーツコーチング論	2				
				プラクティカム（コーチング）Ⅱ	1				
研究指導科目		コーチング実践学研究Ⅰ	1	コーチング実践学研究Ⅱ	1	コーチング実践学研究Ⅲ	2	コーチング実践学研究Ⅳ	2
履修方法	<p>次の履修方法により、30単位以上を修得すること。</p> <p>(1)大学院共通科目: 2単位</p> <p>(2)共通科目: 4単位</p> <p>(3)基礎科目: コーチング実践学学位プログラムの科目を12単位 ※「コーチング学原論」、「コーチング学特論Ⅰ（基礎）」、「コーチング学特論演習Ⅰ」、「コーチング学特論演習Ⅱ」、「コーチング実践学研究法」は必修</p> <p>※各学位プログラムが履修を認める科目は、単位数に含めることができる</p> <p>(4)専門科目: コーチング実践学学位プログラムの科目を6単位 ※「プラクティカム（コーチング）Ⅰ～Ⅳ」は必修</p> <p>(5)研究指導科目: コーチング実践学研究Ⅰ～Ⅳの6単位 ※研究指導教員が担当する科目を選択する。</p>								
修了要件	2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文に代わる実践の場における課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格することとする。								